

札幌大谷大学同窓会釧路支部設立35周年記念

外山啓介

ピアノ
リサイタル

モーツァルト

ピアノ・ソナタ 第11番「トルコ行進曲付き」イ長調 K.331

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ 第12番「葬送」変イ長調 op.26

ショパン

ノクターン 嬰ハ短調 遺作

プレリュード 第15番「雨だれ」変ニ長調 op.28-15

即興曲 第4番「幻想即興曲」嬰ハ短調 op.66

ピアノ・ソナタ 第2番「葬送」変ロ短調 op.35

※曲目・曲順は変更する場合がございます。

2022年

9月11日(日) 14:00開演 (13:30開場)

コーチャンフォー釧路文化ホール 小ホール

釧路市治水町12-10 (TEL0154-24-5005)

一般 2,500円 中学生以下 1,000円 [全席自由
税込]

*未就学児入場不可

〈チケット取り扱い〉

コーチャンフォー釧路文化ホール TEL 0154-24-5005

まなほっと釧路市生涯学習センター TEL 0154-41-8181

コーチャンフォープレイガイド TEL 0154-46-3303

エルム楽器釧路支店 TEL 0154-23-4471

チケット
販売開始日

2022年
7月1日(金)

〈主催〉

札幌大谷大学同窓会釧路支部・一般財団法人釧路市民文化振興財団

〈後援〉

札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部・札幌大谷大学同窓会

釧路市教育委員会・北海道新聞釧路支社・釧路新聞社・釧路音楽協会・釧路合唱連盟

株式会社エルム楽器釧路支店・株式会社河合楽器製作所釧路店

〈お問合せ〉

0154-22-1540(羽田野)

新型コロナウイルス感染予防対策

検温、手指の消毒、マスク着用、チケットへの連絡先記載等の条件にご協力下さい。

外山 啓介 Keisuke Toyama

札幌市出身。5才からピアノを始める。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位（併せて増沢賞、井口賞、野村賞、河合賞、聴衆賞を受賞）。東京藝術大学卒業。08年よりドイツ（ハノーファー音楽演劇大学）留学を経て、11年、東京藝術大学大学院を修了。18年、第44回「日本ショパン協会賞」受賞。札幌大谷大学芸術学部音楽学科講師。洗足学園音楽大学非常勤講師。桐朋学園大学非常勤講師。07年、デビュー・アルバム『CHOPIN: HEROIC』リリース。サントリーホールを始め全国各地で行われたデビュー・リサイタルが完売、新人としては異例のスケールでデビュー。08年、2作目のアルバム『インプレッションズ』をリリース。09年、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団来日公演にてショパンのピアノ協奏曲を共演。3作目のアルバム『ラフマニノフ』は『レコード芸術』誌特選盤に選出された。10年、4作目のアルバム『幻想ポロネーズ』をリリース、12月31日には「東急ジルベスターコンサート」に出演（テレビ東京系にて全国ネット生中継）。11年、過去4枚のアルバムから選曲した『外山啓介BEST』を発売。12年、札幌コンサートホール Kitara でのニューイヤー・コンサートに出演。13年、ベルギー国内5か所でフランドルス交響楽団定期演奏会に出演しヨーロッパ・デビュー。NHK交響楽団との共演がNHK Eテレにて全国放送。6作目のCD『展覧会の絵』が『レコード芸術』誌特選盤に選出された。14年、映画『砂の器』のテーマ曲「宿命」を東京・大阪にて演奏（ライブ録音CD発売）。15年、CD『ショパン：バラード全集』をリリース。16年にはベルリン交響楽団日本公演ツアーにソリストとして参加。17年はデビュー10周年記念ツアーを全国約20か所で実施、CD『マイ・フェイヴァリッツ』リリース。21年、最新CD『《ワルトシュタイン》《悲愴》《熱情》～ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ集』をリリースし、『レコード芸術』誌特選盤に選出された。毎年全国規模のリサイタル・ツアーを行っており、その繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ演奏は、各方面から高い評価を得ている。これまでに、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、札幌交響楽団など多くのオーケストラと共演。植田克己、ガブリエル・タッキーノ、マッティ・ラエカリオ、吉武雅子、練木繁夫の各氏に師事。外山啓介オフィシャルサイト <https://www.keisuke-toyama.com>

